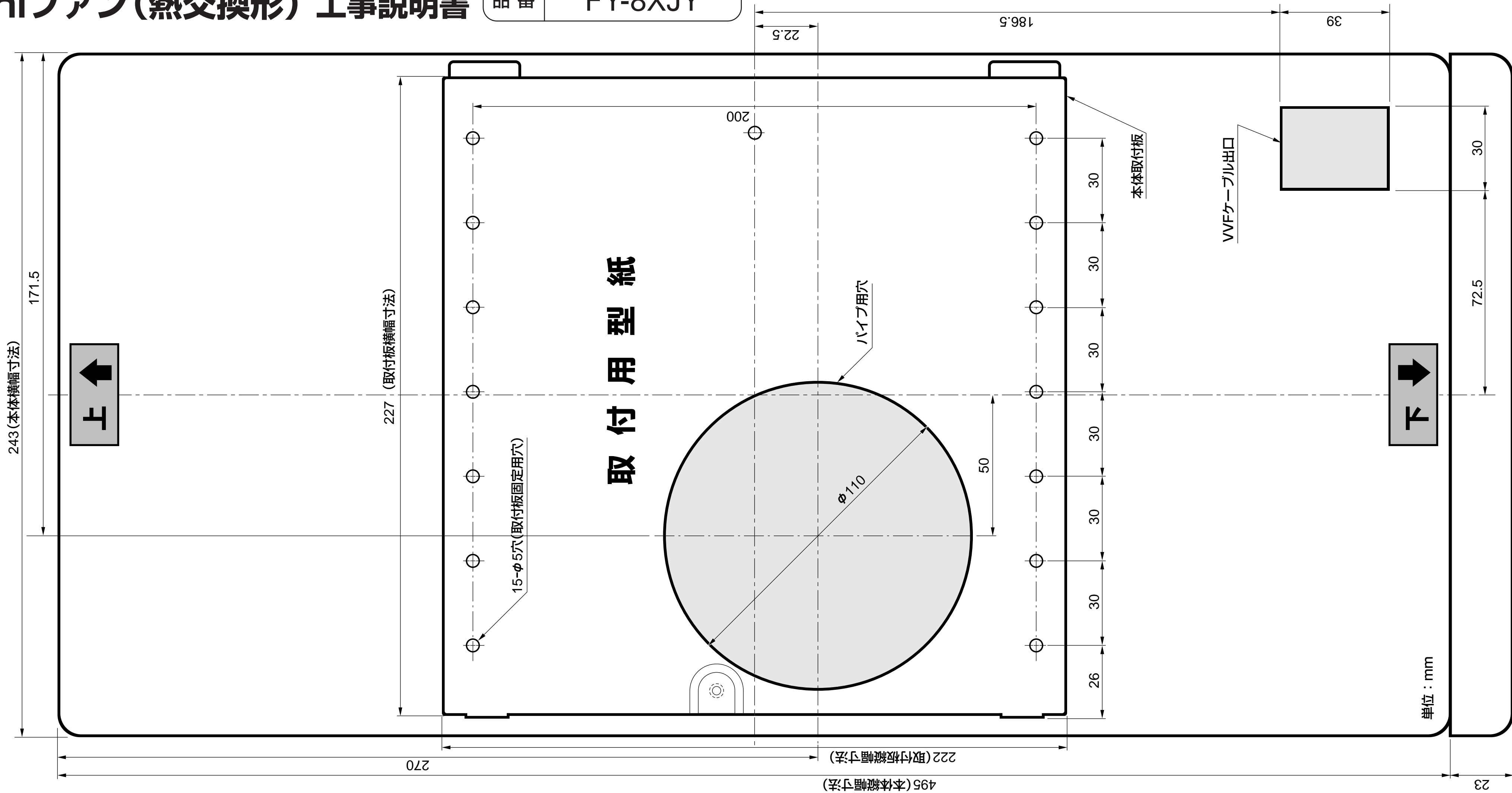


用途	居室用
品番	FY-8XJY

寒冷地仕様

高所取付用



安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。 ■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(下記は、絵表示の一例です。)

- 警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
- 注意** 「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。
- してはいけない内容です。
- 実行しなければならない内容です。

警告

■交流100ボルト以外で  
使用しない  
火災・感電の原因と  
なります。

■仕様変更・改造は絶対に  
しない  
火災・感電・けが  
の原因となります。

注意

■本体は、十分強度の  
あるところをしっかり  
取り付け、強度不  
足の場合には補強す  
る

■天井には取り付け  
ない  
落下により、  
けがをする  
おそれあり  
ます。

■浴室など、湿気が多  
いところに取り付け  
ない  
感電や故障の  
原因となりま  
す。

■パイプは工事説明書  
に従って確実に取り  
付ける  
結露水の発生  
や雨水の浸入  
で感電・火災  
や家財などを  
濡らす原因と  
なります。

お願い

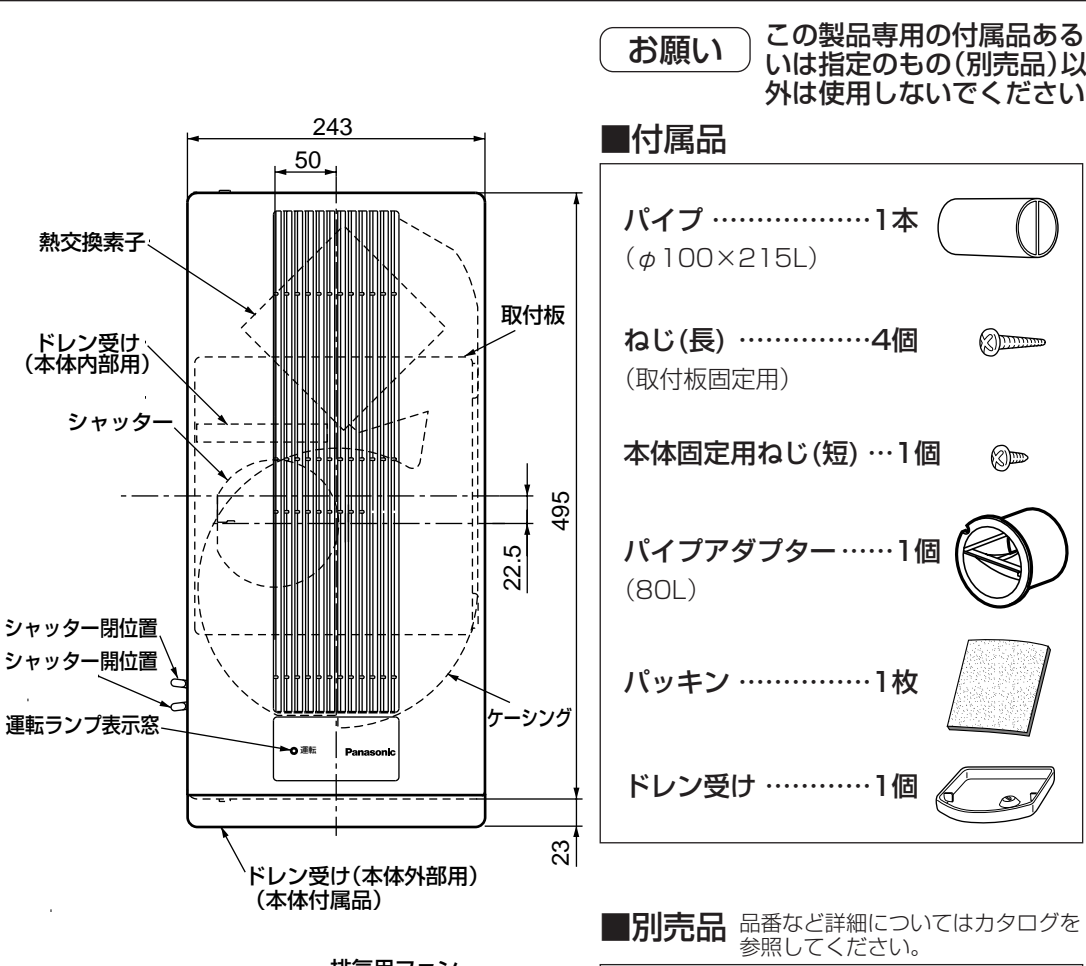
■高温(40℃以上)になる場  
所には取り付けないでくだ  
さい。  
製品の変形やモーターの寿命を縮  
める原因となります。

■図のような取付場所を確  
保してください。  
シャッターレバーの操作に必要  
な寸法です。

■パイプ外周部にパッキン  
を必ず巻いてください。  
ダクト外周部の結露発生の原因  
となります。

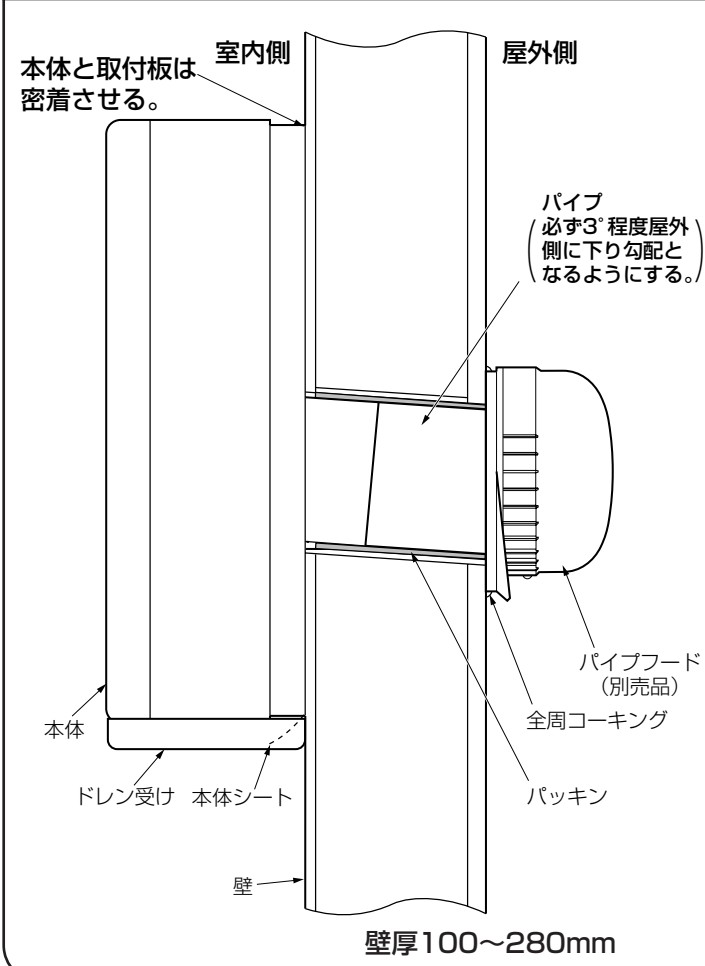
■パイプフードと壁とのす  
き間がないようにコーキ  
ングしてください。  
雨水浸入の原因と  
なります。

各部の名前と寸法

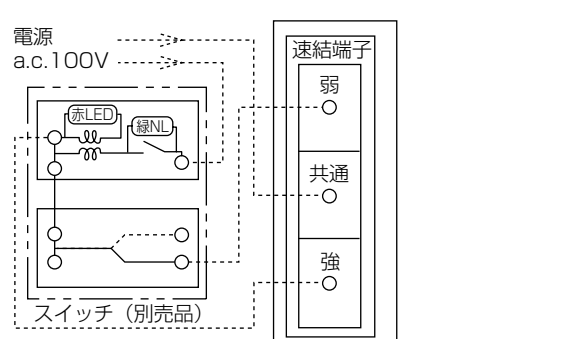


- この製品専用の付属品あるいは指定のもの(別売品)以外は使用しないでください。
- 付属品
    - パイプ(φ100×215L) 1本
    - ねじ(長) (取付板固定用) 4個
    - 本体固定用ねじ(短) 1個
    - パイプアダプター(80L) 1個
    - パッキン 1枚
    - ドレン受け 1個
  - 別売品 品番など詳細についてはカタログを参照してください。
    - 延長パイプ(パイプ継手(1個)付)
    - エルボ(パイプ継手付)(縦曲げ、横曲げの必要なき使用します。)
    - パイプフード

取り付け参考図



■結線図



■スイッチはFY-SV11W(別売品)をご使用ください。

施工方法 以下の手順にしたがって施工してください。

1 取り付け前の準備

- ① 本体ねじ(2個)を7~10mm程度ゆるめて、取付板をはずす。
- ② 取付用型紙を利用して壁に給排気穴(φ110)とVVFケーブルの引き出し穴を開ける。
- ③ VVFケーブル(φ1.6)を引き出し、先端を加工する。
- ④ パイプアダプターをパイプに取り付け、アルミテープで固定する。(冷気の浸入による結露防止のため)
- ⑤ パイプを壁厚+10~15mmに切断する。
- ⑥ 下図のようにパッキンをパイプに巻く。(結露防止のため)

2 本体の取り付け

- ① 取付板固定用ねじ(4個)で固定する。
- ② パイプを取付板に取り付ける。
- ③ ルーバーをはずす。
- ④ VVFケーブルを本体内部に引き込む。
- ⑤ 本体を固定する。
- ⑥ 速結端子にVVFケーブルを心線が出ないように確実に差し込む。
- ⑦ ルーバーを取り付ける。

3 ドレン受けの取り付け

- ① ドレン受けのツマミを「脱」に合わせ、
- ② ツマミ穴にドレン受けのツマミ部を合わせて挿入する。
- ③ ツマミを「着」に合わせて本体に固定する。

4 パイプフードの取り付け

●パイプフードの工事説明書をご参照ください。

5 試運転

- スイッチの操作
  - 電源スイッチ
    - 運転…ランプ青色点灯
    - 停止…ランプ黄色点灯
  - 切換スイッチ
    - 強…弱運転を切り換えます。
    - 弱…通常の換気
    - 閉…強く閉じられるときなど
- 給気量調節シャッターレバーの操作
  - 半開にすると、冬の冷気の浸入および結露を抑制します。